安全データシート

作成日　2008年08月27日
改訂日　2014年01月30日

製 品 名：Methyl methanesulfonate

１． 化学品及び会社情報

製品番号　：820775
製　品　名　：Methyl methanesulfonate
製品和名　：メタンスルホン酸メチル 合成用
会　社　名　：メルク株式会社
住　所　：東京都目黒区下目黒1－8－1　アルコタワー
製品取扱部門　：メルクミリポア事業本部
MSDS発行部門　：EQJ部 EHSグループ
電話番号　：03-5434-5267
ＦＡＸ番号　：03-5434-5391
製　造　元　：Merck KGaA

２． 危険有害性の要約

GHS 分類
健康に対する有害性
急性毒性（経口）　：　区分3
生殖細胞変異原性　：　区分1B
発がん性　：　区分1B
生殖毒性　：　区分2

シンボル

注意喚起語　危険

危険有害性情報
H301　飲み込むと有毒
H340　遺伝性疾患のおそれ
H350　発がんのおそれ
H361　生殖能または胎児に悪影響のおそれの疑い

注意書き
P201　使用前に取扱説明書を入手すること。
P280　保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P281　指定された個人用保護具を使用すること。
P309+P310　ばく露した時または気分が悪い時は、直ちに医師に連絡すること。

３． 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別　：　単一物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号（化審法）	官報公示整理番号（安衛法）	ＣＡＳ番号	ＥＣ番号
メタンスルホン酸メチル	99%	$C_2H_6O_3S$		2-(6)-1378	66-27-3	200-625-0

４． 応急措置

吸入した場合：
被害者を直ちに暴露した場所から空気の新鮮な場所に移動させる。
医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：
多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。
医師の診察を受ける。

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：
直ちに水(最大コップ2杯)を飲ませる。
直ちに医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状：
急性症状に関する情報はない。

医師に対する特別な注意事項：
情報なし

５．火災時の措置

消火剤：
水，炭酸ガス，泡，粉末

不適な消火剤：
特になし

特有の危険有害性：
可燃性物質。蒸気は空気より重く、床に沿って拡散する。
温度上昇により、空気と混合し爆発性混合物を生成する。
火災時に有害ガスまたは蒸気を発生する。

副生成物：
硫黄酸化物

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：
霧状水で、発生する蒸気等の拡散を抑制する。
消火の為の放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないように適切な措置を行う。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項：
漏出物との接触を避ける。
蒸気を吸い込まないように注意する。
適切に換気すること。
作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：
排水溝に蓋をすること。飛散した漏出物は集めて、ポンプですくい取ること。
物質の状態に応じて、乾燥した状態で収集、または、吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

その他：
廃棄物の処理については第13項を参照のこと。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い：
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気/粉塵を発生させない。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具（保護眼鏡・保護手袋・保護長靴等）を着用し、出来るだけ風上から作業する。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

衛生対策：
Sec.8　漏出時措置の衛生対策　参照のこと。

保管：
容器は気密性を保つ。
換気のよい場所に保管する。
常温(15～25℃)で保管する。

８．ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：

設備対策：
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。
関係法規に従い、十分な設備対策を行う。
密閉化した設備または局所排気を用いる。

衛生対策：
適切な保護具を着用し、安全に取り扱うこと。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為の処置を講ずること。
吸入を避ける。

保護具：

保護眼鏡：
保護メガネを使用する。

保護手袋：
保護手袋を使用する。

呼吸用保護具：
蒸気/粉塵発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

その他：
保護具は、作業場所、有害物の使用量や濃度に応じて選択すること。

９．物理的及び化学的性質

形　　状	：	液体
色	：	無色
臭　　い	：	刺激臭
密　　度	：	1.30g/cm³ (20℃)
蒸 気 圧	：	0.8 hPa (59℃)
融　　点	：	20℃
沸　　点	：	203℃ (1013 hPa)
引 火 点	：	104℃
燃 焼 性（固体､ガス）	：	適用外
自然発火点	：	データなし

爆 発 限 界　：　下限　データなし
　　　　　　　　　上限　データなし
オクタノール／水分配係数　：　log Pow：-0.66
溶　解　性　：　水に溶ける。
　　　　　　　　　200 g/l (20℃)

その他
爆発性　：　分類されない
酸化性　：　なし

１０．安定性及び反応性

反応性：
加熱により、空気と爆発混合物を生成する。

安定性：
通常の取扱い条件下では安定である。

危険有害反応可能性：
激しく反応するおそれ:
強酸化剤、強酸、塩基

避けるべき条件：
高熱
引火点マイナス15Kを臨界値とみなす。

混触危険物質：
データなし

危険有害な分解生成物：
火災時：第5項を参照のこと。

１１．有害性情報

急性毒性：
経口：
LD50(oral/rat)　:　225mg/Kg　(RTECS)
吸収される。

生殖細胞変異原性：
小核試験：陽性　　哺乳動物細胞を用いた試験 (in vivo)
AMES試験：陽性　　ネズミチフス菌を用いた試験 (NTP)
遺伝子異常のおそれがある。

発がん性：
発がん性のおそれがある。

生殖毒性：
生殖障害のおそれがある。

特定標的臓器毒性-単回ばく露：
分類されない

特定標的臓器毒性-反復ばく露：
分類されない

吸引性呼吸器有害性：
分類されない

追加情報：
有害性に関する知見はない。

適切な安全衛生規定に従って取扱うこと。

１２．環境影響情報

生態毒性：
データなし

残留性・分解性：
データなし

生体蓄積性：
log Pow　-0.66
蓄積性は予測されない。

移動性：
データなし

PBTアセスメント：
化学的安全評価が不要または実施されていないため、PBT/vPvB 評価データはない。

その他：
データはないが、自然水、下水、土壌中への流出を避ける。

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物：
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

１４．輸送上の注意

国連番号　：　2810
品名　：　TOXIC LIQUID, ORGANIC, N.O.S.
クラス　：　6.1/III

国内規制：
消防法：第四類 第三石油類　Ⅲ　非水溶性

安全対策：
運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

１５．適用法令

消防法：第四類 第三石油類　Ⅲ　非水溶性

メタンスルホン酸メチル
労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質

１６．その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい